

2016. 4. 21 教授会議事要旨

赤門総合研究棟 5 階センター会議室

開 会：13時00分

閉 会：15時10分

出 席：29名

前回教授会（2016.3.17）議事要旨は、確認の上、原案どおり了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、教職員の人事異動及び別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

① 諸報告

a. 第二期中期目標・中期計画期間に係る部局現況調査表・研究業績説明書について

所長から 評価・分析課から第1案へのコメントの確定版が送られてきたこと。その後評価・分析課と面談を実施し、1か月後に第二次校を提出予定であること。研究業績説明書については4月末までに提出の必要があることから、現在各教員に照会中であるので協力願いたいことについて報告等があった。

b. 今年度の行事

所長から、以下のとおり、今年度の行事予定について説明があった。

サマーセミナー（8月4日（木））

ホームカミングデー（10月15日（土））

社研の周年事業（2017年2月14日（火）午後

c. 新・学内予算配分制度のもとでの2016年度第3次配分への要求〔資料4〕

所長から資料4にもとづいて、第3次配分への3つの要求書を作成し提出したこと。今後5月9日（月）からヒアリングが予定されていることについて報告があった。

d. 2016年度科学研究費助成事業の新規採択・継続〔資料5〕

所長から、資料5のとおり採択結果について説明があった。

e. 仕様策定委員会（4月21日）

所長から、耐震工事に伴い地下に電動集密書架を設置するため、仕様策定委員会を開催したことについて報告があった。

② 海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から、別紙2のとおり報告があり、間違いや漏れなどがあれば庶務担当に連絡願いたい旨の連絡があった。

各委員会の報告

1) 予算委員会

委員長から、今年度の個人研究費については、例年通りとすること。使用上、判断に迷った場合は財務担当に問合せ願いたいことについて報告があった。

2) 研究戦略委員会

副委員長から、①社研セミナー4月から7月迄の開催日程②所内プロジェクト支援経費については、前期分については申請用紙をデスクネットよりダウンロードし、4月末までに研究協力担当まで提出願いたいこと。以上2点について報告等があった。

所長から、研究支援制度については、今後の議論のために、再度ワーキンググループで論点整理等をお願いしているところである。その他、教員の定期的評価、学内第3次予算配分や周年行事の対応等について検討をしていることについて報告があった。

3) 研究倫理審査委員会 なし

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

副委員長から、①4月から危機対応学が立ち上り、危機対応学支援室が設置され、職員が常駐していること。②今年度はワークショップを第3火曜日の15:00-16:40に所内限定で開催する予定であること。第一回は4月19日(火)に開催し、次回は5月17日(火)を予定していること。③ホームページを開設予定で、ワークショップの報告等をアップする予定であること。その他、危機対応学に関するエッセイの掲載を所員の皆様をお願いしていく予定であるので協力願いたいこと。以上3点について報告等があった。

5) 図書委員会〔資料6〕

委員長から、①資料6にもとづいて、今年度から専門図書費(教員選定分)については上限申告制となること。②今年度は全学共通経費の電子ジャーナルはほぼ継続購入となったこと。ただしその他ルールが策定されたので、今まで入ってきていたタイトルが入ってこないなどということも有り得るため確認願いたいこと。③新規購入雑誌、電子ジャーナルの募集については通年行っているので、希望があれば応募願いたいこと。以上3点について報告等があった。

6) 新図書館に係る検討委員会

有田教授から、新年度の体制及び今後の課題について報告があった。

7) 情報システム委員会

委員長から、4月1日(金)にネットワークオリエンテーションを開催したこと。配布資料についてはデスクネットに掲載しているので興味があれば、閲覧願いたいこと。

8) センター運営委員会〔資料7〕

委員三輪准教授から、資料7に基づき、活動および今後の活動予定等について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会

委員伊藤講師から、現代中国拠点は人間文化研究機構の計画が満了し来年度以降については検討中であることについて報告等があった。

10) 紀要編集委員会

委員長から、①3月31日(木)に紀要67巻2号をアップしたこと。今年度版の紀要68巻1号、2号の企画案はすでに頂いていること。②今年度リサーチシリーズは3枠空きがあり、募集期限は6月末となっているが、期限を過ぎても相談に応じるので積極的に応募願いたいこと。またリサーチシリーズについてもPDF化とすること。以上2点について報告等があった。

11) SSJJ 編集委員会 なし

12) 広報委員会

委員長から既に連絡しているとおり年報及びホームページ用原稿の作成依頼をしているので、5月16日(月)の締切日までに提出願いたいことについて連絡があった。

13) 東大釜石カレッジ運営委員会 なし

中村(尚)教授から4月28日(木)に釜石市へ出張し今年度の打合せを予定していることについて報告があった。

14) その他の所内委員会〔資料8〕

佐藤(香)教授から、資料8にもとづいて、ベネッセ共同研究「子どもの生活と学び」研究プロジェクトの2015年度調査に関してプレスリリース及び速報版をウェブサイトで公開していること。3月23日(水)に第2回のWGを開催し、7月17日(日)に報告会を開催予定であること。3月15日(火)に2016年度調査に向けてボード会議を開催し、次回5月19日(木)に開催予定であることについて報告があった。

15) 全学委員会 なし

協議事項A

1) 客員研究員の受入

所長から、提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から、提案があり、承認された。

3) 学外委員等の委嘱〔資料9〕

所長から、資料9のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金〔資料10〕

所長から、資料10のとおり提案があり、承認された。

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更 なし

8) その他 なし

協議事項B

9) 2016年度人員配置

所長から、「①大学院、学部担当」「②委員会配置・室体制表」「③部門配置」及び「④非常勤講師等」について提案があり、一部修正のうえ承認された。

協議事項C

10) 教育学研究科附属発達保育実践政策学センター協力研究者の委嘱について〔資料15〕

所長から、資料15のとおり提案があり、承認された。

協議事項D

11) 教員の定期的評価について〔資料16〕

所長から、資料16のとおり、3月31日(木)に検討状況調査について回答を提出したことについて報告があった。

12) 教職員の勤務時間について

所長から、常勤教員の専門業務型裁量労働制及び(特定)短時間勤務有期雇用教職員の勤務時間管理等について改めて確認があった。今後の運用等についても、検討していくこととなった。

雑件

- 2016 年度のスケジュール表〔資料 17〕
所長から、資料 17 について、一部修正の上案内があった。
- 2016 年度のスタッフ顔写真、メールアドレス、研究室等
所長から、一覧については、デスクネットにアップされている旨の連絡があった。
- 2015 年度社研基金の収支決算報告
- 2015 年度所長室後援費の収支決算

~~~~~  
次回教授会までの予定

所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。